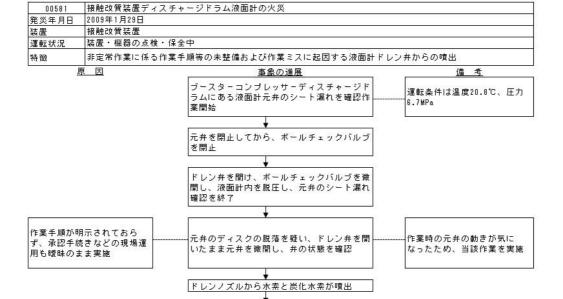


<u>▼∞ 接触改質装置ディスチャージドラム液面計の火災</u>

事象進展図



再発防止対策

★ ディスチャージドラムを脱圧し、窒素パージ

噴出ガスに着火、火災が発生

を実施し、鎮火を確認

①不安全な作業方法の禁止

ドレンノズル先端からの噴出 に伴い、静電気が発生

- ②指示のない作業の禁止
- ②作業前安全確認の実施 ④非定常作業のルールの徹底

安全専門家のコメント

作業中の気がかりを解決するため、作業者がついうっかり定常作業から非定常作業へと移ってしまったことが、事故の原 因となっている。気がかり事項を解決しようという作業者の姿勢は尊重すべきであるが、気がかり事項に気づいた時点で、一度ストップルックして作業を止め、関係者や上司と対応や安全対策について協議することが大切である。作業者が迷うことのないよう、常日頃から非定常作業の定義を明確にし、それに対応する作業手順を確立し、その違守を徹底しておくこと が肝要である。

引き金事象発生の原因

・ドレン弁を開放したたまま での元弁の開放

事故の引き金事象

・ドレンノズルから水素と炭化水素が噴出

事故に関係した直接・間接要 大

火傷1名

《人的要因》作業確認不足: ミス 《管理・運営要因》作業の基

準・マニュアル類の不備・不 十分



接触改質装置ディスチャージドラム液面計の火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料(文献など) 高圧ガス事故概要報告

添付資料

■ 図1 発災装置の概要図 (151 KB)

キーワード(>同義語)

- **〒** ボールチェック弁
- ₩ 非定常作業
- ₩ 元弁
- **★** 接触改質装置 > マグナフォーマー,パワーフォーマー,RF,レニフォーマー,PF,プラットフォーマー
- **▼** 液面計 > レベル計
- ➡ ドレン弁

関連情報